神経内科初期研修カリキュラム
カリキュラム責任者：伊藤　和博

＜一般目標 GIO: General Instructional Objective＞
神経疾患についての基本的な知識を習得し、全身診察と神経診察を系統的に行うことができる。そのうえで画像検査、神経生理検査の的確なオーダーと評価、治療方針を決定できる。

＜行動目標　SBO: Specific Behavioral Objective＞
1. 脳血管疾患、変性疾患、炎症性・脱髄性疾患、認知症、てんかん、神経遺伝性疾患などの神経疾患ついて病態を理解する。
2. 神経疾患の診断に必要な病歴聴取と、身体診察・神経診察を行うことができる。
3. 診断・鑑別に必要な検査計画を立て、結果を評価する事ができる。
4. 診断に基づいた治療計画を立てることができる。
5. 腰椎穿刺の適応を判断し、実施できる。
6. 指導医や他の医療従事者などと適切なコミュニケーションを取り、チームの一員として診療を行える。
7. 担当患者の症例提示が行える。
8. 他科医師へのコンサルトが適切な時期に行える。

＜方略　LS: Learning Strategies ＞
1. 指導医とのチームで患者の診療にあたり、基本的知識、検査計画、評価、診断、治療方針について指導医とディスカッションし、診療能力の向上を図る。
2. カルテには、その日に行った診察、検査結果、またそれらに対する考察や今後の治療計画を記載し、指導医からのチェックを受ける。
3. 病棟や外来での髄液検査・電気生理検査等に参加し、技術習得に努める。

	月	火	水	木	金	土	日
午前	病棟診療 外来診療	病棟診療	病棟診療	病棟診療 外来診療	病棟診療		
午後	病棟診療	病棟診療	病棟診療	病棟診療	病棟診療		
夕方	症例カンファレンス	症例カンファレンス	症例カンファレンス	症例カンファレンス	症例カンファレンス		

＜研修評価　EV: Evaluation＞

１．　自己評価

EPOC を用いて行う。

２．　指導医による評価

EPOC を用いて行う

３．　看護師による評価

360 度評価表を用いて行う